



# 一つ星

鳥定通信 第88号

令和4年5月20日

鳥原高校定時制教務

(旧職員・水田伊七章先生揮毫)

校長室から

## 『便利さの中で』

校長 岩橋 順弘

令和4年度がスタートしました。昨年度は、新型コロナウイルスの影響で学校行事の中止や変更などがあり、残念な思いをした人もいたのではないかと思います。そのような中でも、皆さんが一生懸命に取り組む姿を見て、頼もしさを感じました。限られた状況の中でもやらなければいけないこと、やりたいことに取り組んでいく姿勢は、今後の君たちの生活の中で生かされていくものだと思います。今年度に入ってから、依然としてコロナウイルスの影響が出ています。予断を許さない状況が続いていますが、君たちには感染症対策を徹底して、コロナに負けることなく、頑張っ

て高校生活を送って欲しいと願っています。  
今の時代は何不自由なく、恵まれていると感じることが多くあります。蛇口をひねると、すぐに温かいお湯でシャワーを浴びることができます。汚れた衣類は洗濯機に入ると、すべてを全自動でやってくれます。テレビやインターネットの普及により、家にいながら世界で起こっている出来事をすぐに知ることができます。必要なものがなくて困った時には24時間営業のコンビニエンスストアに出かければ、大抵のものは簡単に手に入れることができます。その他にも、携帯電話やお掃除ロボットなど多くの製品が私たちの暮らしを大きく変えてきました。もちろん地域などによっていろいろな差があるとは思いますが、私たちの幼少期の生活から考えると、ずいぶん便利な世の中になってきたと改めて思います。どこに便利さを求めるのか、どの程度まで便利であればいいのかなど、要求は人それぞれだとは思いますが、ただ、考えてみると便利さは手を煩わせる手間を省いたり、時間を短縮したりするために作られたものです。私たちはお金を払って、その便利さを手にしているだけなのかもしれません。

若い世代にとっては、それが当たり前なのかもしれません。しかし、そこには当たり前の環境を与えてくれる人がいます。当たり前を支えてくれている人たちがいます。自分では当たり前だと思っていることは、有難いものだという認識を持ち、感謝することも大切なのではないのでしょうか。また、便利な生活をしていることが、決して豊かな生活をしているとは限らないと思います。便利な世の中になったことで、失ってしまうものもあるのではないかと思います。本当に必要なことや考えるべきことをやらなくなっているのではないかと見直してみることも必要です。ものが豊かな時代、便利な世の中だからこそ、感謝の気持ちを持つことや自分にとって豊かな生活とは何なのかについて今一度考えるべきではないのでしょうか。

# 第74回 入学式

新しい出会いを祝福するかのように晴天に恵まれ、満開の桜の花びらが舞う中で、緊張した面持ちの新入生2名を迎え、4月8日(金)に第74回入学式を挙行了しました。

岩橋校長から新入生の入学許可が宣言され、本校に新しい仲間が加わりました。



教育スローガン

輝け☆21世紀の旗手・青き楓たち

## 職員紹介

校長：岩橋 順弘

教頭：矢嶋 真行

事務長：石橋 明

1年担任：山口 勝成 (地歴・公民)・一瀬 翔 (英語)

2年担任：草村 一利 (理科)・坂下 里美 (国語・書道)

3年担任：林田 成穂 (商業・情報)・釣船 明文 (国語)

4年担任：久住呂 幸磨 (保健・体育)・大北 一幸 (数学)

養護教諭：櫻井 恭子 非常勤講師：原口 里香 (家庭)

事務：松永 頼俊・泉 美知子 給食補助：中村 昭子

よろしくお願ひします





# 対面式

4月11日(月)

新入生が在校生と初めて顔を合わせました。新入生は緊張した面持ちで、在校生の待つ会場に入場しました。その後、生徒会長が歓迎のことばを述べ、新入生代表のあいさつがありました。続いて、教頭先生のお話のあとに生徒会役員の紹介があり、DVDで年間行事の紹介がありました。新入生も早く学校生活に慣れて、在校生とともに活躍することを期待しています。



# 歓迎遠足

4月20日(水)

午前は島原城にてクイズラリーを行い、バスで移動した後、がまだすドーム内で昼食をとり、ドーム内を見学しました。

晴天の中、汗をかきながらクイズラリーに取り組む様子や、ドーム内を真剣なまなざしで見学する姿が、特に印象的でした。上級生が新入生に声をかけ接する様子に、島定の温かさを感じました。



# 交通安全講話 4月28日(木)

講師 中野 寛史 様 (島原警察署交通課 交通指導係主任)



講師の先生をお招きして交通安全講話を開催し、講話と共にDVD「道路に潜む危険」を視聴しました。DVDでは自動車・自転車・歩行者それぞれの立場から「身近に潜んでいる危険」について考える機会となりました。

講話では、わき見運転の危険性やながら運転の厳罰化、歩行者に対して「思いやり」「いたわり」の気持ちを持つこと等を教えていただきました。

本校でも交通安全についての研修を継続的に実施し、交通事故の加害者も被害者も出さないように取り組んでまいります。



# 今後の予定

6月	7月
6(月) ワークライフプランニング①	1(金) 期末考査(~6)
9(木) ワークライフプランニング②	11(月) ワークライフプランニング⑥
12(日) 全国定通体育大会 長崎県予選大会	12(火) 卒業予定者三者面談
14(火) 交通委員会 「長崎っ子の心を見つめる」 教育週間(~20)	15(金) 薬物乱用防止講話 交通委員会 いじめ調査
15(水) 生活体験作文① 交通委員会	19(火) 球技大会
16(木) 生活体験作文②	20(水) 終業式
17(金) 生活体験作文③	
20(月) ワークライフプランニング③	
23(木) ワークライフプランニング④	
27(月) ワークライフプランニング⑤	
30(木) いじめ調査	